

学校における新型コロナウイルス感染症への対応「新バージョン」について

岡崎市教育委員会が、学校における新型コロナウイルス感染症への対応に関する保護者向けの案内を制作しました。本校は、体育大会開催のため、特にマスクの着用について慎重に進めてきましたが、暑い季節になってきたので、以下の状況下では、マスク着用の必要性がないことを一層呼び掛けていきます。ご理解下さい。

(以下抜粋です。本校ホームページに全文掲載します。)

問4 子供に発熱や咳等の症状があり、登校を控える場合、欠席となりますか。

A 欠席の扱いとせず、「出席停止」となります。

問5 子供の同居家族に未診断の発熱等の症状がある場合、登校することはできますか。

A 感染がまん延している地域（レベル2や3の段階である地域）の場合は、登校を控えるようにしてください。その場合は、欠席の扱いとせず、「出席停止」となります。

問7 子供の習い事先で感染者が確認され、本人が検査対象者になった場合、登校ができますか。

A 検査を受けることになった時から検査結果（陰性）が判明するまでは登校を控えてください。この場合、欠席の扱いとせず、「出席停止」となります。

問12 感染者や濃厚接触者等となり、学校に登校できなかつたり登校を控えたりした日に、自宅でオンラインによる授業を受けた場合、出席になりますか。

A 感染者や濃厚接触者となり、自宅でオンライン授業に参加した場合は、出席欠席の扱いとせず、「出席停止」となります。

問16 学校では、必ずマスクを着用しなければなりませんか。

A 身体的距離が十分とれない場合は、マスクを着用するべきと考えます。

* ただし、人との距離が確保できる場合においては、マスクを着用する必要はありません。マスク着用の必要性がない場面は、以下の通りです。

1. 屋外においては、人との距離が確保できる場合や、人との距離が確保できなくても会話をほとんど行わないような場合
2. 屋内においては人との距離が確保でき、会話をほとんど行わないような場合
3. 屋外の運動場に限らず、プールや屋内の体育館を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際
4. 気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高い日には、熱中症などの健康被害が発生するおそれがあるため、マスクを外します。また、児童生徒本人が、暑さで息苦しいと感じた時などには、マスクを外したり、一時的に片耳にかけて呼吸したりするなど、自身の判断で対応することもできます。

その後、問16のような場面においては、特に熱中症のリスクが高いことが想定されることから、熱中症対策を優先し、児童生徒に対してマスクを外すよう一層指導を進めることが示されました。本校では、体育の授業をはじめ、登下校、週末から再開する部活動で呼びかけを強化します。